

さそいの標本 (ゴムで動くびっくりおもちゃ)

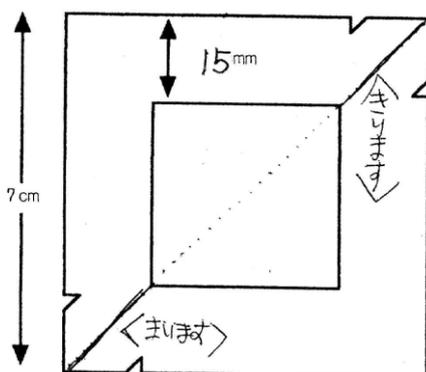
◆ものづくりのねらい

まいてねじったのゴムの戻ろうとする力を利用してびっくりおもちゃを作る。

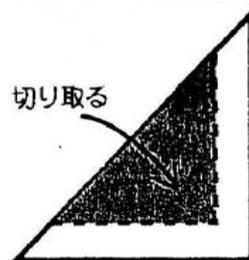
◆作ってみよう! ……さそいの標本

<準備物> ・工作用紙 (7センチ四方)、
輪ゴム2本、 プルタブ、 包み紙B4
ハサミ、 ホチキス

<作り方>



- ① 工作用紙を一辺が7cm 正方形をハサミで切り、さらに半分に切って三角形2つにする。幅15mmほど残して中の三角形を切り取る。



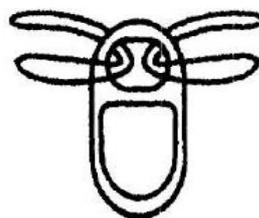
- ② 切り取った三角形の部分を図のように挟んでホチキスでとめる。(補強)



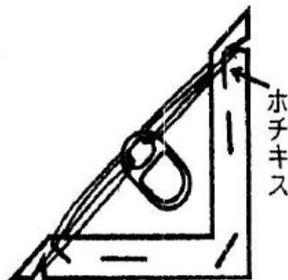
両端の端に近いところに切り込みを入れる。

中がわのはみ出た部分を上側の紙に合わせて切り取る。

- ③ 缶のプルタブの小さい穴に、図のように輪ゴムを2本通す。



- ④ 輪ゴムの両端をそれぞれ三角形の両端に入れた切り込みに引っかけて、ホチキスでとめる。(表裏両側からとめるとよい。)他にも数カ所、ホチキスでとめて補強したらできあがり。



プルタブを回してみても、工作用紙に引っかかるようなら工作用紙の引っかかる部分を少し切り取る。

驚かせたい人に見えないところで50回ぐらいぐるぐる巻いて、包み紙に包みます。そして、その人に渡して、紙に書かれている言葉を読んでから、そ〜っと開くように言いましょう。

